

「イソベっちの、前へ前へポップー！」

2013 年3月 31 日(日曜)

ゲスト:小嶋淳司さん(大阪商工会議所副会頭、がんこフードサービス株式会社代表取締役会長)

第 93 回(最終回)の「**のびのびさん**」は、大阪商工会議所副会頭で、がんこフードサービス株式会社代表取締役会長、小嶋淳司さんです。

Q. 「がんこ寿司」の眼鏡をかけた親父のシンボルマークの方です。

「がんこ寿司」は、1963 年に私が創業しまして、今では 92 店舗あります。最初は十三で 4 坪半の店として始めました。当時、外食産業は他の産業と比べて発展が遅れていましたが、社会的ニーズは高いものでした。時代が進むにつれ、外食産業も企業化されるだろうと思っていました。

Q. 小嶋さんは「食博覧会・大阪」の実行委員会の副委員長を務めていらっしゃるそうですね。(4 月 26 日～5 月 6 日、インテックス大阪にて開催)

外食産業は産業としての認知度が社会的に低かったので、自分たちはこんなことができるかと世間に問いたい、という思いで始めたイベントです。

そして、日頃お世話になっているお客様にイベントを楽しんでいただきたい。このイベントが、お客様に対する恩返しとなれば、とてもありがたいことです。

Q. 食博の見どころを教えてください。

4 年に 1 度開催される日本最大級の食のイベントで、今年で 8 回目となります。『プロによる料理コンテスト』があったり、『くだおれ横丁』『ふるさと街道』などのコーナーも設け、大人も子どもも楽しめ、世界の食が大集合する楽しいイベントです。詳しくは「食博覧会・大阪」のホームページをご確認ください。

Q. 大切にしている言葉「**のびのびワード**」を教えてください。

『活人』

人は活かすのではなく、人に活かされている。私自身自覚しています。

このコーナーは今回が最終回となりました。小嶋副会頭から一言お願いします。

「大商は『千客万来都市 O S A K A』を目指していますが、その実現には、地域・海外との関係強化、新産業の創出、都市の活性化、中小企業の経営支援、人材育成など、さまざまな取り組みが必要です。2 年間に出演いただいたゲストの方に感謝するとともに、その語りを通じて、こうした大商の取り組みを聴取者の皆さんにも知っていただけたのではないかと思います。ありがとうございました」